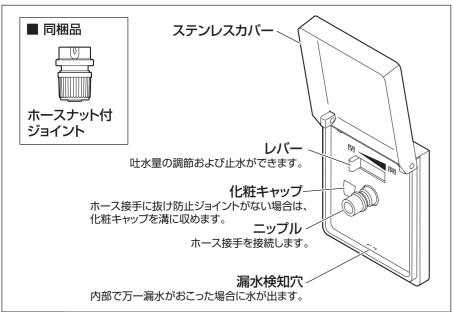
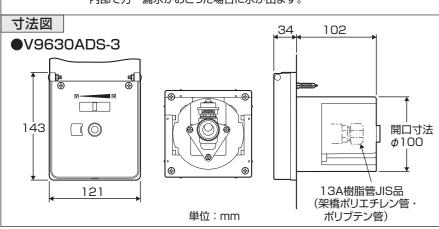
水道用コンセント シンプレット

施工説明書

施工の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

本製品について 各部の名称・寸法図





他工に関する安全上のご注意

- ●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があ ります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ●施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿って お客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

…「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生 する危険な状態が生じる事が想定されます。」

…「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)

…「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

……「分解してはいけません!」

…「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません!」

…「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

企注意



壁と製品の間は必ずコーキングしてください。 雨水などが壁の内側に浸入する財産損害発生のおそれがあります。

注意 注意

漏水検知穴にコーキング剤が付着しないようにしてく

万が一漏水がおこったときに水が壁の内側に浸入する財産損害発生のおそれ があります。



電気のコンセントの近くに取付けないでください。 水道用コンセントからの水による、漏電のおそれがあります。



浴室内には設置しないでください。 故障や漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

| 注意



修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないでく

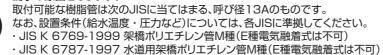
故障や水漏れの原因になります。



製品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。

JIS品以外の樹脂管は取付けないでください。

漏水の原因となります。



・JIS K 6778-1999 ポリブテン管 · JIS K 6792-1997 水道用ポリブテン管

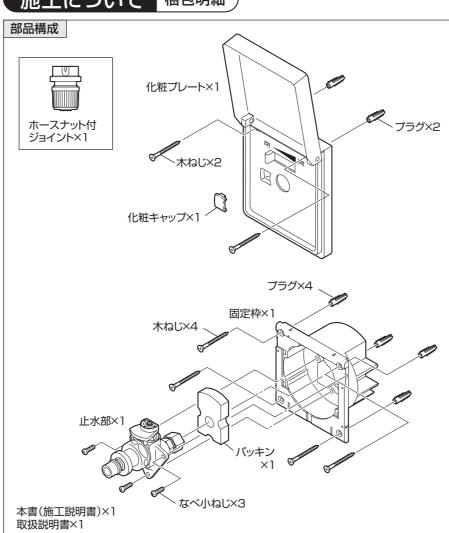


凍結が予想される地域には使用しないでください。 凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

安全を確保するための逆止弁は定期的な交換が必要であ る事をお客様にお伝えください。

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水し た水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因に なります。参照: 「定期的な部品交換 |

梱包明細 施工について



適切な使用条件 施工について

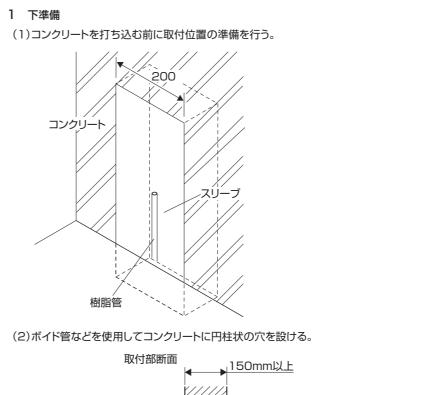
(水圧について)

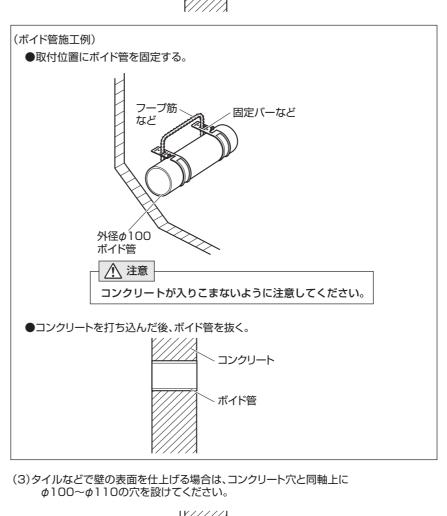
給水圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)	
	0.05MPa	0.75MPa	

●給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧し

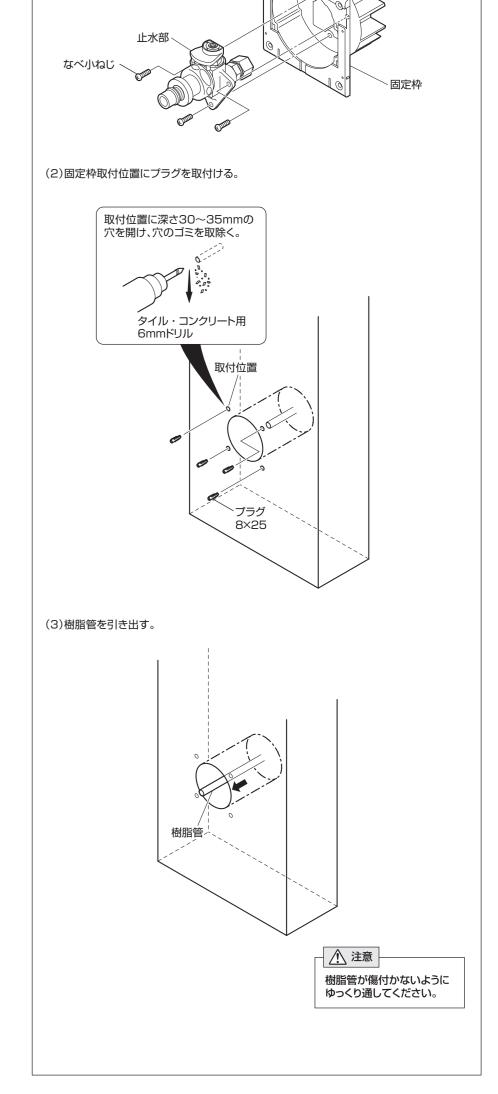
〔水質・用途について〕

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用(屋内用)





タイルなど



●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

●施工後、工事店様は本書をお客様へお渡しください。

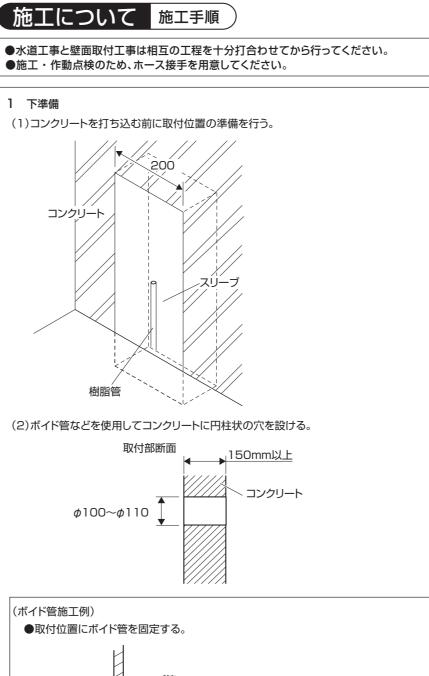
〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号

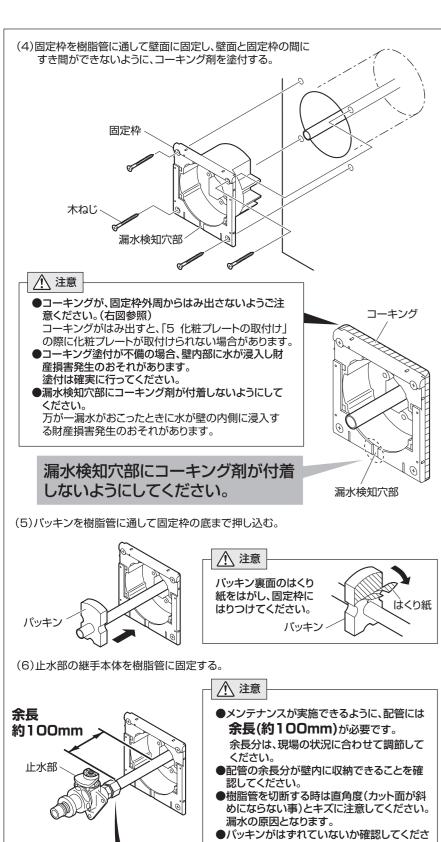
お客様相談室 大阪☎(06)6976-8661 東京☎(03)3683-7496

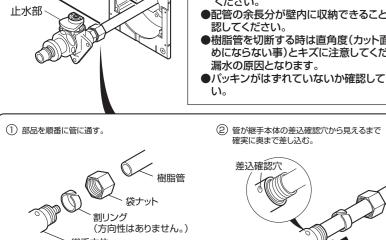
フリーダイヤル 00 0120-06-9721

株式会社 三栄水栓製作所

2 樹脂管と固定枠の固定 (1)固定枠から止水部をはずす。







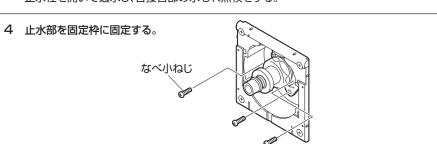
継手太体 ③ 割リングを継手本体につき当たるまで 押しつける。

④ 袋ナットを割リング先端が約1mm見えるま で締付ける。 締付後、袋ナットのゆるみ確認のため、マーク をしておく。



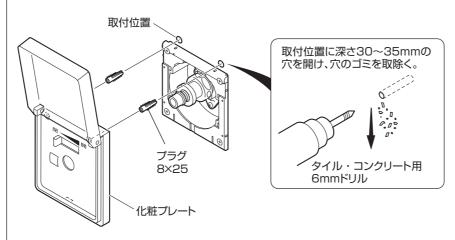
(注)●メンテナンスが容易な場所に取付けてください。 ●いったん使用した割リングは再使用しないでください。 ●作業中は手袋などで手の保護をしてください。 ●傷や折れ曲がった管は使用しないでください。

3 通水点検 止水栓を開いて通水し、各接合部の水もれ点検をする。

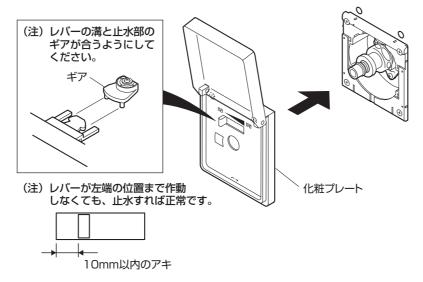


5 化粧プレートの取付け

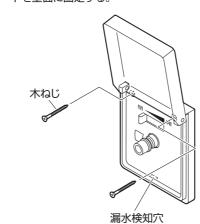
(1) 化粧プレート取付位置にプラグを取付ける。



(2) 化粧プレートと固定枠が合うように、カチッと音がするまではめ込む。



(3) 化粧プレートを壁面に固定する。



6 施丁・作動点検

取付完了後ホース接手を差し込み、止水栓を開け通水し、作動および各接合部の水 もれ点検をする。 点検で不具合が発生した場合は次の表に従って処置する。

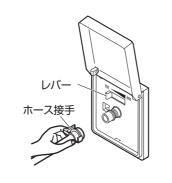
①施工確認

●化粧プレートが確実にはまっている事。

②ホースの着脱確認

●ホースが確実に着脱できる事。 ●ホース接手を引張っても抜けない事。

注意 注意 ホースをはずす際は、ホース内の水が出ますので



	点検不具合	処置	
①施工確認	化粧プレートが きれいにはまらない。	a	
②ホースの着脱確認	ホース接手がはまら ない。	•	

合	処置	原因		処置	
ない。	a	a	固定枠のまわりにタ イルなどを張ってい るため、化粧ブレー トが浮いている。	固定枠と化粧プレート の間が厚くならないよ うにしてください。 「 器具の取付け」参照	
		O	ホース接手が適合 しない。	「分解と点検」参照	
まら					
	0				

分解と点検

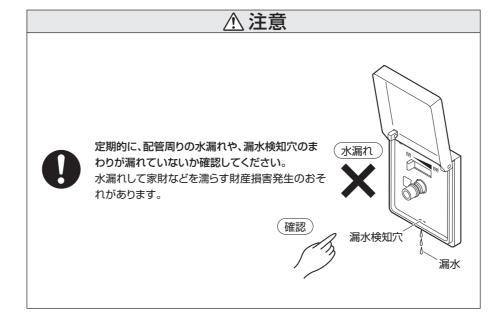
四月後のか時後 四点上分のははてのまに分して上分してノギナン

取付後の故障や、保守点検の時は下の表に従って点検してください。			
	原 因	処置	処 置
水が出ない	レバーが開栓していない。	A	レバーが開閉しているか確かめる。
	セラミック上部のゴミかみ。	B	A
	通水していない。		止水レバー
水が止まらない	レバーが閉栓していない。	A	吐水
らない	セラミック上部のゴミかみ。	B	セラミック上部を開閉しながら、シート部 を掃除する。 直らない場合は部品を交換する。
流量が少ない	レバーが開栓していない。	A	日 セラミック 上部
	セラミック上部のゴミづまり。	B	
เก็	逆止弁コアのゴミづまり。	Θ	逆止弁コアのシート部を掃除する。
ボが漏れる	ホース接手のパッキン部の 損傷、ゴミかみ。	0	逆止弁コア
	ホース接手が適合しない。 (SAN-EIのホース接手を別途 お求めください。)		ホース接手のパッキン部のゴミかみがあれば取除き、傷があれば部品を交換する。 パッキン ホース接手
	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		ない場合は施工上の不具合が考えられます。

)点検を実施されても、不具合がなくならない場合は施工上の不具合が考えられます。 「器具の取付け・6施工・作動点検」を参照してください。

日頃のお手入れ 定期的な点検

漏水を壁表側に出すための漏水検知穴を設けています。 万が一の漏水に備えて次の点検をお客様にお伝えください。



日頃のお手入れ 定期的な部品交換

逆止弁の交換時期の目安:3~5年

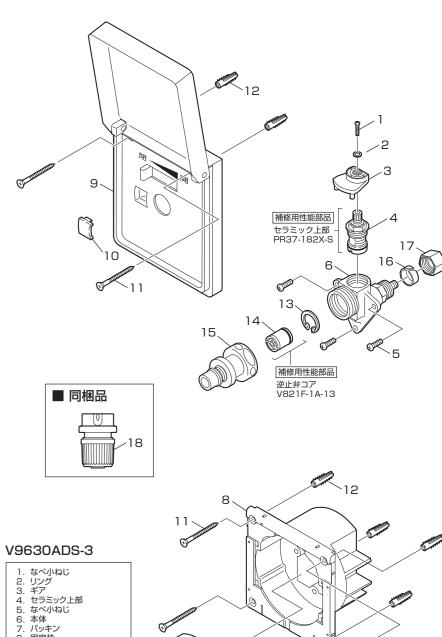
安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をお客様にお伝えください。



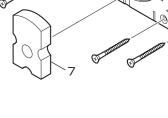
※交換時期は、使用環境などにより異なります。 ※逆止弁や部品交換を依頼される方は取扱説明書の「アフターサービス」を参照して

こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



- 7. バッキン 8. 固定枠 9. 化粧ギャップ 11. 木ねじ 12. ブラヴ 13. 止逆・デンプル 15. ニッリング 17. 袋ナット
- 17. 袋ナット 18. ホースナット付ジョイント



水道用コンセント シンプレット

取扱説明書

で使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくで使用ください。

― お客様へ ――

お読みになった後は、お使い になる方がいつでも読める所 に必ず保管してください。

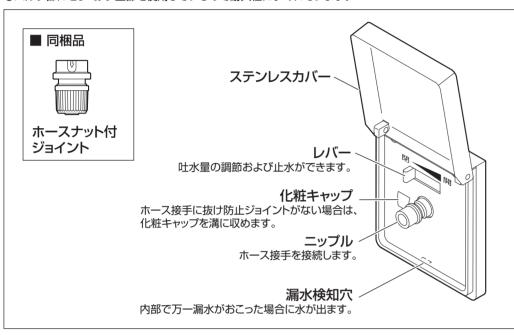
―― 工事店様へ ― 施工後、この説明書をお客様 へお渡しください。 また、定期的に交換が必要な 部品があることをお客様にお 伝えください。

本製品について 各部の名称

●壁面に埋め込むことで、突出感がなくスッキリ。水栓本体の機能はそのままです。

●ワンタッチ接続で簡単着脱。

●バルブ部にセラミック上部を使用しているので耐久性にすぐれています。



で使用についてで使用に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。 いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に 使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が 想定されます。」

注意

「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な 状態が生じる事が想定されます。」

「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)

…「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

…「分解してはいけません!」

·「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

⚠ 警告



小さいお子様だけのご使用は、避けてください。 けがをするおそれがあります。



企注意



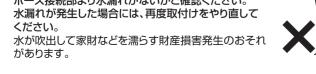
ステンレスカバーを使用する場合は十分注意してください。 けがをするおそれがあります

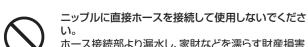


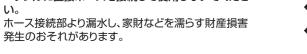
製品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や漏水の原因になります。



ホース接続部より水漏れがないかご確認ください。 ください。









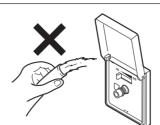


給水ホースをはずす際は、レバーを止水位置に合わせ てからはずしてください。 水が吹出して家財などを濡らす財産損害発生のおそれ があります。





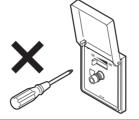
製品に水や洗剤、汚水をかけないでください。 水などが浸入して家財などを濡らす財産損害発生のお





分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないで ください。

器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財 などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予 防を確実に実施してください。 凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生 のおそれがあります。

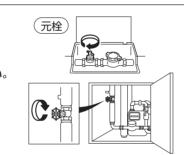


交換をお願いします。 万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、 状況によっては水栓から一度吐水した水が 逆流するおそれがあります。 また、水漏れなど予想しない事故の原因に なります。参照:「定期的な部品交換」

安全を確保するための逆止弁は定期的な



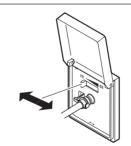
長期間使用しない時は、配管中の元栓を閉めてください。 水漏れなどの事故の原因になります。



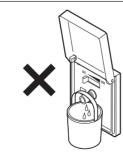
レバーは、ゆっくり操作してください。 レバーを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れ で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



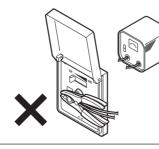
レバーは定期的に動かしてください。その際必ず 給水ホースを接続してください。 レバーを長時間動かさずに使用すると水あかなどが 付着し、レバーが固着して無理に動かそうとすると破 損の原因になります。



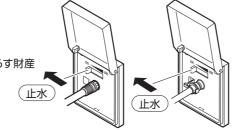
吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回した 摩耗、変形などでパッキンの寿命が短くなり、吐水時 に吐水口部から微少の水がにじみ出るおそれがあります。



解氷機やアースを水栓に通電しないでください。 水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生 のおそれがあります。



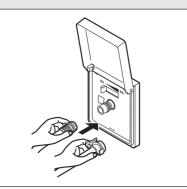
使用しない時は、レバーを閉めてください。 給水ホースがはずれて漏水し、家財などを濡らす財産 損害発生のおそれがあります。





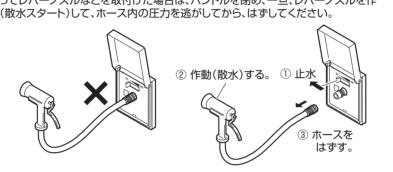
ホース接手を本体のニップルに確実に差し込んでくだ 確実に差し込まないと水漏れして家財などを濡らす財

産損害発生のおそれがあります。



ホース接手をはずす際は、給水ホース内の水が出ます ので注意してください。 特にホース内に圧力がかかっている場合は水が吹出す おそれがあります。 洗濯機などに取付けている場合は、一旦、作動(給水ス はずす。 タート)して、ホース内の圧力を逃がしてから、ホースを はずしてください。 作動(給水スタート)

自動洗濯機給水ホース以外でご使用の場合、常にホースに圧力がかかる機器には使用し ないでください。 ホースが抜けた場合に、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。 誤ってレバーノズルなどを取付けた場合は、ハンドルを閉め、一旦、レバーノズルを作 動(散水スタート)して、ホース内の圧力を逃がしてから、はずしてください。



定期的に、配管周りの水漏れや、漏水検知 穴のまわりが漏れていないか確認してくだ 水漏れすると家財などを濡らす財産損害発 生のおそれがあります。



次のものは使用しないでください。 変色や傷みのおそれがあります。 ●酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類 ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。

●ナイロンたわし・メラミンフォームなど

●ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール などの溶剤や油類 ●クレンザーなどの粒子の粗い洗剤



洗剤・薬品が本体に付着した場合は、 すぐにきれいに拭き取ってください。 本体の割れや変色変質の原因となりま



ご使用について ホース接手の適合について

散水用としてご使用の場合 同梱のPT17-4Fをご使用ください。 ニップルに直接ホースを接続して使用しないでください。 ホースナット付ジョイント

SAN-EI品番: PT17-4F お使いの給水ホース

適合ホース: 内径Ø12~15mm 外径ø18~20mm

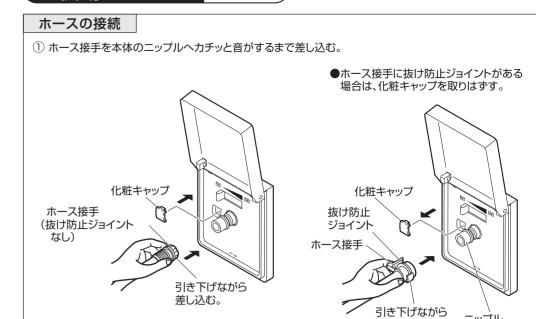
注意 注意

自動洗濯機給水ホース以外でご使用の場合、常にホースに圧力がかかる機器には使用しないでください。 ホースが抜けた場合に家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

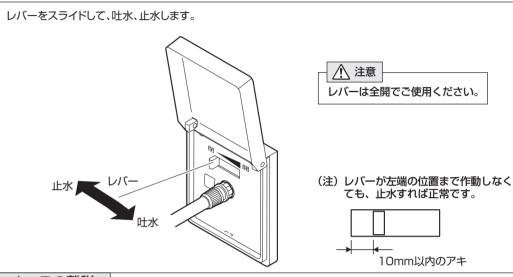
自動洗濯機でご使用の場合 日本電機工業会規格 (JEM1206) に適合するホース接手をご使用ください。 弊社製品では、下記の品番が該当します。 自動洗濯機給水ホース SAN-EI品番: PT17-1-0.5(長さ0.5M)

PT17-1-1 (長さ1M) PT17-1-1.5(長さ1.5M) PT17-1-2 (長さ2M) PT17-1-3 (長さ3M) PT17-1-5 (長さ5M)

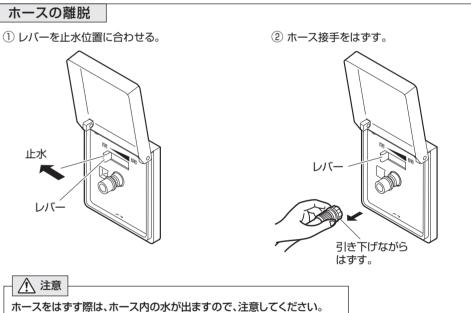
ご使用について 使用方法

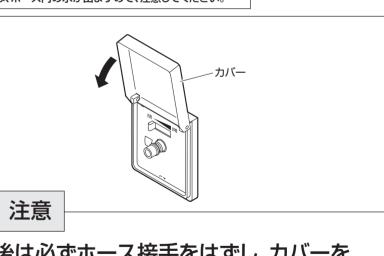


②接続後、ホースを引張って抜けない事を確認する。



差し込む。



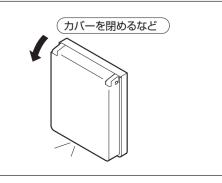


使用後は必ずホース接手をはずし、カバーを 閉めてください。

で使用について 凍結予防

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

●配管部などに保温材を巻いてください。 ●凍結の予想される日には、カバーを閉めてください。 ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



裏面へつづく

お手入れ 日頃のお手入れ

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。 快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

●柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

●汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった 布で汚れを拭き取ってください。

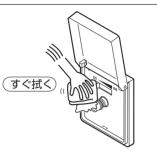
⚠ 注意

次のものは使用しないでください。 変色や傷みのおそれがあります。 ●酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類 ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。 ●ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなど

の溶剤や油類 ●クレンザーなどの粒子の粗い洗剤 ●ナイロンたわし・メラミンフォームなど



洗剤・薬品が本体に付着した場合は、 すぐにきれいに拭き取ってください。 本体の割れや変色変質の原因となり



お手入れ 定期的な部品交換

安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をおすすめします。

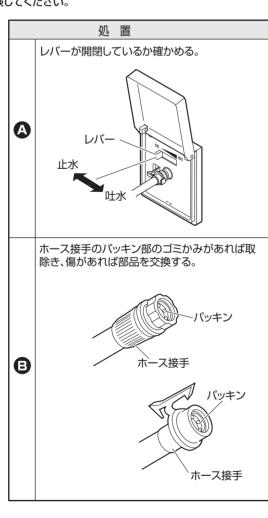
逆止弁の交換時期の目安:3~5年 万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれ があります。 補修用性能部品 逆止弁コア V821F-1A-13 (逆止弁の交換)

※交換時期は、使用環境などにより異なります。 ※逆止弁や部品交換を依頼される方は取扱説明書の「アフターサービス」を参照してください。

こんなときは 分解と点検

取付後の故障や、保守点検の時は次の表に従って点検してください。





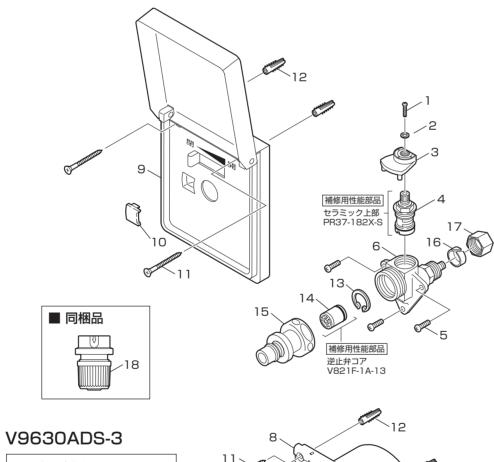
(漏水した場合の処置)

漏水した場合は、配管中の元栓を閉めてください。

元栓の閉め方 元栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、元栓を右にまわして閉めます。 ※元栓を閉める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。 ※閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。 ※一部の地域では左まわしの場合があります。 ※元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。 ■ 戸建て住宅などの元栓ボックス: 主に玄関やガレージ付近の地面にあります。 古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキー式ボックスがあったりします。 ●ハンドル式 (量水器) SAN-EI品番 PR30A(止水栓キー) ■ マンションなどの 中高層住宅の元栓ボックス: 主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと 元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検 針票などでご自分の水道メーター番号を確認してください。 水道メーター(量水器)

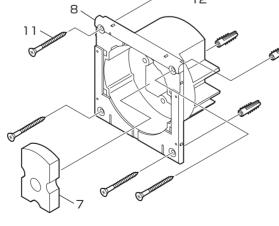
こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。 構造をご理解いただくのにご使用ください。



1.	なべ小ねじ
	リング
3.	ギア
4.	セラミック上部
5.	なべ小ねじ
	本体
	パッキン
8.	固定枠

- 9. 化粧プレート 10. 化粧キャップ 11. 木ねじ 12. プラグ
- 13. 止め輪 14. 逆止弁コア 15. ニップル 16. 割リング
- 17. 袋ナット 18. ホースナット付ジョイント

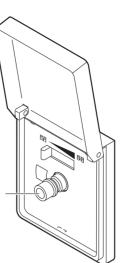


以上の点検を実施されても、不具合がなくならない場合はお手数ですが販売店(工事店)にご依頼ください。

こんなときは オプション品について

SAN-EIでは、水まわりを快適にサポートできるようにオプション品や補修パーツをホームセンターなどで とりそろえております。

(品質改良、原材料事情などにより、品番、仕様などの変更、および製造中止を予告なくさせていただく場 合があります。あらかじめご了承ください。)





アフターサービス

〔補修用性能部品の供給期間〕

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの) の供給期間は製造中止後10年です。

〔修理の依頼と部品交換の依頼について〕

- ●修理依頼と部品交換依頼先:お求めの販売店(工事店)又は当社
- ●連絡していただきたい内容: ■住所、氏名、電話番号
 - ■品番、品名
 - ■お買上げ(据付け引渡し)年月日
 - ■故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
 - ■訪問希望日

●当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。

「技術料」・・・・診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の

点検などの作業にかかる費用。

・修理および部品交換に使用した部品代。(無料修理で交換した

古い部品・製品は当社の所有になります。) ・製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

〔部品の交換〕

●止水部やパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。

●安全・快適にお使いいただくために、定期的な逆止弁の点検・交換をお願いします。

〔部品のご購入や修理の依頼、ご相談は〕

●まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。 ご不明な場合は最寄りの当社営業所へお問合せください。

SANEI 株式会社 三栄水栓製作所

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号 お客様相談室 大阪西(06)6976-8661 東京☎(03)3683-7496

フリーダイヤル 00 0120-06-9721

東 京 支 店 …… ☎ (03)3683-7471 横浜営業所 …… ☎ (045)929-0331 名古屋支店 …… ☎ (052)800-8688 静岡営業所 …… ☎ (054)236-1115 大阪支店 …… ☎ (06)6972-6981 金沢営業所 …… ☎ (076)268-7751 札幌営業所 …… ☎ (011)782-5353 京都営業所 …… ☎ (075)605-5761 盛岡営業所 …… ☎ (019)605-7301 神戸営業所 …… ☎ (078)843-923 仙台営業所 …… ☎ (022)258-6251 広島営業所 …… ☎ (082)922-3631 郡山営業所 …… ☎ (024)931-1377 松山営業所 …… ☎ (089)905-7866 新潟営業所 …… ☎ (025)281-1291 福岡営業所 …… ☎ (092)674-1230 東京西営業所 …… ☎ (042)582-7141 熊本営業所 …… ☎ (096)385-7161 さいたま営業所 …… ☎ (048)625-4741 沖縄営業所 …… ☎ (098)869-0890

ホームページ http://www.san-ei-web.co.jp